



9月定例会日程（予定）

- 2日 本会議
 - ・開会
 - ・会期の決定
 - ・諸報告
 - ・議案の上程
 - ・議案説明等
- 7日 本会議
 - ・質疑
 - ・委員会付託等
- 8日 委員会
 - ・総務文教常任委員会
 - ・福祉環境常任委員会
- 9日 委員会
 - ・市民産業常任委員会
 - ・都市建設常任委員会
- 14日 一般質問
- 15日 一般質問
- 16日 一般質問
- 22日 本会議
 - ・各委員長報告
 - ・質疑
 - ・討論
 - ・採決
 - ・閉会

※日程は変更になる場合があります。
 詳しいことは、議会事務局にお問い合わせください。

熊谷市議会事務局

TEL048-524-1573（直通）

FAX048-525-8886

E-mail gikaijimukyoku@city.

kumagaya.lg.jp

原子力発電所の安全対策の確立に関する意見書

3月11日の東日本大震災で発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、原子力発電に関する既存の安全対策や体制が不十分であることが明らかになりました。

国際原子力機関(IAEA)は「津波に対するリスク評価が過小であったこと」「あらゆる自然災害のリスクに対する防備の必要性」「最新情報などを反映した安全性評価の定期的な更新の必要性」「原子力規制機関の独立性確保」などを指摘しています。

地球温暖化対策や経済的な影響及び限られた資源を考慮すると、今すぐに脱原発に切りかえることは容易ではありません。

当面は原子力発電設備の安全強化を図ることが優先されるべき課題です。また、安全対策は国民が安心できるようなものでなければなりません。

一方、長期的には再生可能エネルギーを最大限導入することが必要です。これらのことから、下記のことを要望します。

記

- 1 東京電力福島第一原子力発電所の事故原因を、国際原子力機関などの国際機関と連動して解明し、速やかに情報公開すること。
 - 2 今回の事故から得られた知見に基づいて、原子力発電設備の安全に関する「指針」や「制度」などの速やかな見直しをすること。
 - 3 今回の事故で得られた知見に基づいて既存及び新設中の原子力発電設備の安全性評価を実施すること、及び上記2の安全対策を既設及び新設中の原子力発電設備に速やかに反映させること。
 - 4 原子力発電コストの見直し及び再生可能エネルギーの導入等を含めて、長期的なエネルギー政策を策定すること。
 - 5 東京電力福島第一原子力発電所事故対応にかかわる全ての従事者への安全対策に万全を期すこと。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成23年6月27日

熊谷市議会

《意見提出先》衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・経済産業大臣

会議録の閲覧について

市議会では、本会議の様態を記録した会議録を作成しています。

6月定例会の会議録は、議会事務局、市役所情報公開コーナー、行政センター、図書館、市議会ホームページなどで9月上旬から閲覧できます。

詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください。



議会報編集委員会

ここに、市議会だより第24号をお届けいたします。本号では、一般質問をはじめとする6月定例会の概要等を紹介しました。これからも市民の皆さんと市議会を結ぶ紙面づくりを目指してまいりますので、お気づきの点がありましたら、ご意見等をお寄せください。

編集 後記

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| ◎委員長 | ◎副委員長 | ◎磯崎 修 | ○加賀崎千秋 |
| 山田 忠之 | 栗原 健昇 | 大久保照夫 | 新井 清次 |
| 小林 甚一 | 新井 正夫 | 森 新一 | 大山美智子 |
| 松本貢市郎 | 黒澤三千夫 | 大嶋 和浩 | 林 幸子 |
| 閑野 高広 | | ◎委員長 | ○副委員長 |